

---

# 二泊三日異世界旅行記

ふうべ

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

一泊三日異世界旅行記

### 【Z-コード】

Z9191Z

### 【作者名】

ぱづペ

### 【あらすじ】

いつの間にか異世界に居たアタシ。  
ちょっと待てココ何処よつ！？  
とにかく帰りたい。この世界に未練は残せないの

## プロローグ（前書き）

最近リニア多忙につきイン率西無でしたが  
しばらく復活致しますので  
なことぞ宜しくお願ひします  
…

## プロローグ

“ じゃあ、また後で電話するね ”

「 気付いたらアタシ、異世界に届ました。 」

「――――――」

『はこつーせじはこはこつー.』

「あなたこじをどじだと思ひしのー.」

『……え?……あー……』

「……後で新薬の研究資料の手伝になさこ」

『えーーーせだせだせだー.』

「……」

『あー……「あなたがこ。やひかいていただねがす』

「よひかー」

新薬…か

もつ何種類作つただろうか  
何百種類開発しただろうか  
薬だけじゃない

人の命を奪うかもしないものを  
アタシは作り続ける

『…れお』

よひか

いの声だけは届いて

## 回想（前書き）

うん。出来るときに投稿投稿

## 回想

『... ラララ... ルルル...』

真っ白い体温とかじやなくて、迷路みたになど

『エバクツヤ良このよ...』

とつあえず歩くか

『だれかー！ いーませーんかあーー』

シーン

『うそ。 いないね』

ほんと何処よ...

アタシ今まで何じてたつけ？

えつと...

彼と電話して…

電車が来たから一回切つて…

「そりゃ。そこで君は落とされたんだよ」

「ううなんだよなあ…

誰にだつけ…

「後ひにいた先輩に」

「先輩…いたつけか？」

「「」の放置プレイつていつまで？」

『あ、お付き合二ありがとうございましたー』

「いや、あのね？」

『今自分ちょっとね、頭の中大渋滞なんですね。話しかけないでもらえますかね?』

「いやね、僕も君に言わなきゃこけない事一杯あるんだけど

『「こじゅあ、やつをとしてへんない?』

「こや、あのや...」

『「てかアンタ誰?』

「やつとだよ...ほり、ここからコツチ向いて」

「めこびくわい...」

「うん。初めてまして

「僕ね、アボニッてこいつの。みひこべ」

『「どーも加苅 瑞口です。』

で、いじの説明はしてもういれる訳?』

「そのつもりで来たんだ。いいかいよく聞いて。

君は、七月の一十五日の午前九時、電車のホームからの転落により

『「死んだ!?』

死んでない。』

『じゃ、なんで…』

「意識不明の状態だよ。本体はね  
精神は…いたつて健康そつだ」

『うん。本体つて…今は精神だけの存在つてこと?』

「理解が早くて助かるよ。周りの人が皆心配してゐる  
樹理<sup>じゅり</sup>つて子が君のベッドで泣いてる」

『樹理…

…つ…れお君は…?れお君は知つてゐの…?』

「その子のことか…

樹理ちゃんが連絡したみたいだよ。

明日の急行で病院に来るらしい

『そんな…大阪からつ…?』

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n9191z/>

---

二泊三日異世界旅行記

2011年12月28日21時57分発行